

○製網労働組合小倉支部 勝野 某  
五ヶ年間悪戦苦闘の諸君に對し中心より敬意を表す、本大會を勇敢に戦へ正義の前に恐るゝものなし、五ヶ年間正義の闘争を續けて來た諸君と今後共に相提携して闘争せんことを誓ふ、勇敢に戦へ。

○日本製鐵従業員組合 坂本 某  
今や資本主義は其の斷末、魔の苦しみにあり、吾々労働者もその苦しみを感じつゝ、あり製鐵官民合同に對し凡ゆる策戦を以て對抗したが今や民營に移管せられんとして居る、吾々労働者は徒らに官營の傘の下に安眠する時でない、而して一大組合を結成し未組織大衆をも参加せしめんと努力して居る、一致團結して勤勞無産階級解放の爲に立ち上り多難の吾々同志に熱烈なる御後援を願む。

○日本港湾従業員組合 石井源吉  
社會狀勢は滿洲事變、五、一五事件を通じ非常時と報じて居るが金持と貧乏人兩者の非常時では決してない、貧乏人のみの非常時である、吾々は一致團結して新社會主義社會建設の爲め邁進せよ。

○日本海員組合門司支部 飯島 某  
總同盟と海員組合とは兄弟の間柄でそれはセメント労働門司支部と吾が海員組合門司支部の關係によつて證明せらる、今年のこの盛大なる大會は創立五ヶ年の記念大會であるが、其間の苦心と努力に衷心敬意を表する、大工場に労働者の組織を持つことは困難である。金融大資本時代の今日大工場は鐵條網にて警戒し、暴力團、御用團體を以て組合の侵入を阻止して居る、それに苦心慘膽を